[19] 日本国特許庁(JP)

公開特許公報(A)

(11)特許出願公開番号

特開平9-330982

(43)公開日 平成9年(1997)12月2

)Int.CL.

識別記号

庁内整理番号

PΙ

技術表示箇所

HOIL 21/768

21/318

H01L 21/90

Ş

21/316

G

審査請求 未請求 請求項の数10 OL (全 5 jg)

(21)出頭番号

特顯平9-58062

(22)出旗日 ·

平成9年(1997) 3月12日

(31) 優先権主張番号

96P9578

(32) 優先日

1996年8月30日

(33) 優先権主張国

等国(KR)

(71)出版人 390019839

三星電子株式会社

大韓民国京晚道水原市八達区梅麓洞416

被 志 妓 (72) 発明者

大韓民国ソウル特別市永安浦區大林3洞

762番地 宇成アパート 5 棟 106號

大韓民国京畿道水原市八遠區梅麓洞810至

地 三星2次アパート3棟206號

(72)発明者 黄 策 槿

大韓民国京徽道安美市東安區虎溪 2 洞916

- 2 番地 コハンアパート 1 棟102號

(74)代理人 弁理士 八田 幹雄 (外1名)

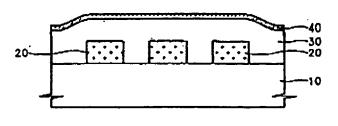
最終其に続く

(54) 【発明の名称】 半導体装置の層間絶縁膜形成方法

(57)【要約】

【課題】 半導体装置の層間絶縁膜形成方法を提供す る.

【解决手段】 所定のパターンが形成された半導体基板 の全面にヒドロゲンシルセスキオキサン物質を用いるS OG層を形成し、前記SOG層を400~750℃の温 度でペーキング処理して、前記ペーキング処理されたS OG層の上にプラズマ励起CVD方式により吸湿防止層 を形成した後、650~750℃の温度でアニーリング する。本発明によれば、吸湿防止層によりSOG層の吸 湿性を顕著に減少させ得る。



1700 MAIL ROOM